

2019年2月19日

報道関係者 各位

岡谷鋼機株式会社

完全自動運転 EV を使ったモビリティサービス 「ワンマイルモビリティ」の試験運用開始、ビジネスモデル創出へ

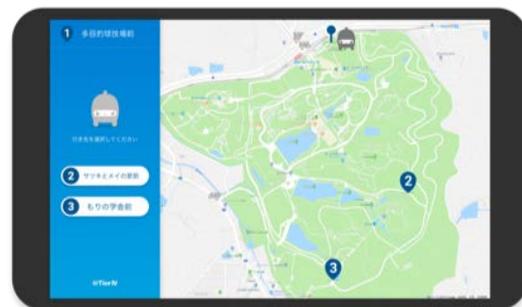
当社は、アイサンテクノロジー株式会社および株式会社ティアフォーと共同で、2019年春頃より愛知県を対象として、4人乗りの完全自動運転EV「Milee(マイリー)」(注1)等の自動運転車両を使ったモビリティサービス「ワンマイルモビリティ」の試験運用を開始します。本サービスでは、消費者や民間企業が費用を負担する従来のビジネスモデルではなく、自治体と一体となった新たなビジネスモデルの創出を目指し、取り組んでいます。

「Milee」は、電動ゴルフカートをベースとした車体に、レーザー照射により車両周辺約100m、360°方向の物体形状を把握するLiDARとカメラをセンサーとして搭載し、認知・判断・操作のすべてをオープンソースの完全自動運転ソフトウェア「Autoware」(注2)で自動化した車両です。モバイル回線でインターネットに接続されており、株式会社ティアフォーが開発を手がけ完全自動運転サービスプラットフォーム「Web.Auto(ウェブ・ドット・オート)」(注1)に含まれる各種ウェブサービスによって管理されます。「Web.Auto」には、配車や遠隔監視のほか、人工知能(AI)の学習や、高精度3次元地図の配信、走行データの管理、サポートセンター接続といった自動運転に必要な各種ウェブサービス機能が含まれています。

本サービス開始に先立ち、2019年2月下旬から3月にかけて「モリコロパーク」(愛知県長久手市「愛・地球博記念公園」)にて公園管理道路内を活用した試験運用を行う予定です。試験運用後半には来園者の試乗も計画しており、専用アプリを使って、走行ルート内で「Milee」を呼び出したり、実験用に設置された模擬のバス停へ移動したりすることができます。



完全自動運転 EV「Milee(マイリー)」



専用アプリ画面イメージ

以上

(注1)「Milee」「Web.Auto」は株式会社ティアフォーの商標です。

(注2)「Autoware」は The Autoware Foundation の商標です。

*「ワンマイルモビリティ」とは、小型モビリティによる限定地域での低速自動走行技術を活用した、社会課題解決型の「次世代端末交通システム」をいいます。また低速自動走行とは、概ね時速30km以下を前提とし、米当局や内閣府の定めるレベル4（完全自動運転）の走行を指します。

<ご参考>

アイサンテクノロジー株式会社

代表者 加藤 淳
所在地 名古屋市中区錦三丁目7番14号
設立年月 1970年8月
事業内容 測量・不動産登記向けソフトウェア及び関連機器の開発・販売
高精度三次元地図データベース作成、構築請負業務

株式会社ティアフォー

代表者 武田 一哉
所在地 名古屋市中村区名駅一丁目1番3号
設立年月 2015年12月
事業内容 自動運転システムの開発

<お問い合わせ先> 岡谷鋼機株式会社 企画本部企画部 中島 Tel:052-204-8133